

# 令和3年7月14日から7月15日の 大雨に関する愛知県気象速報

## 目次

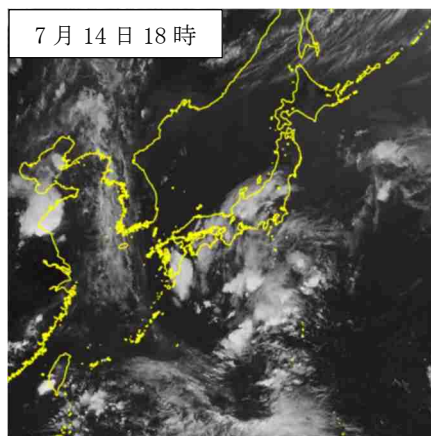
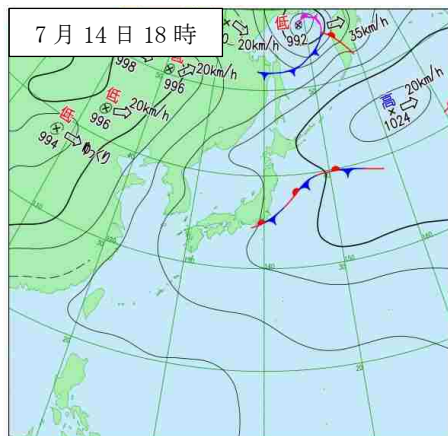
- 1 気象概況と大雨の状況
- 2 情報の発表状況
  - 2.1 警戒レベル相当情報の発表状況
  - 2.2 気象情報等の発表状況

令和3年7月16日  
名古屋地方気象台

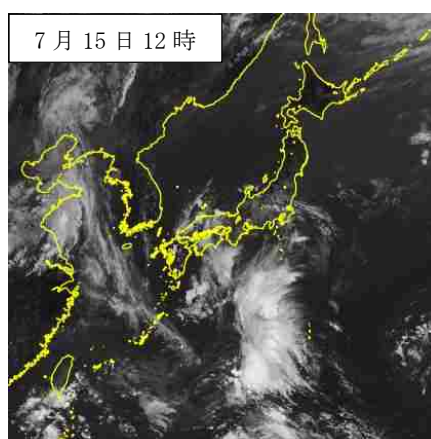
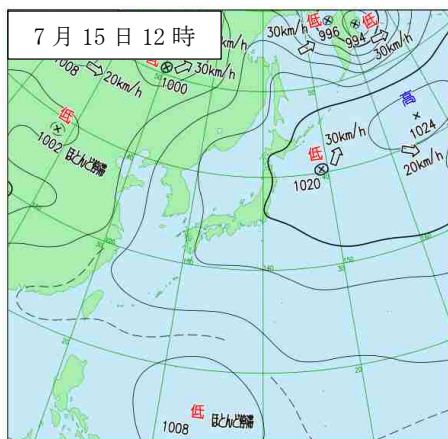
注：本資料は速報として7月15日19時までの状況を取りまとめたものです。  
後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

# 1 気象概況と大雨の状況

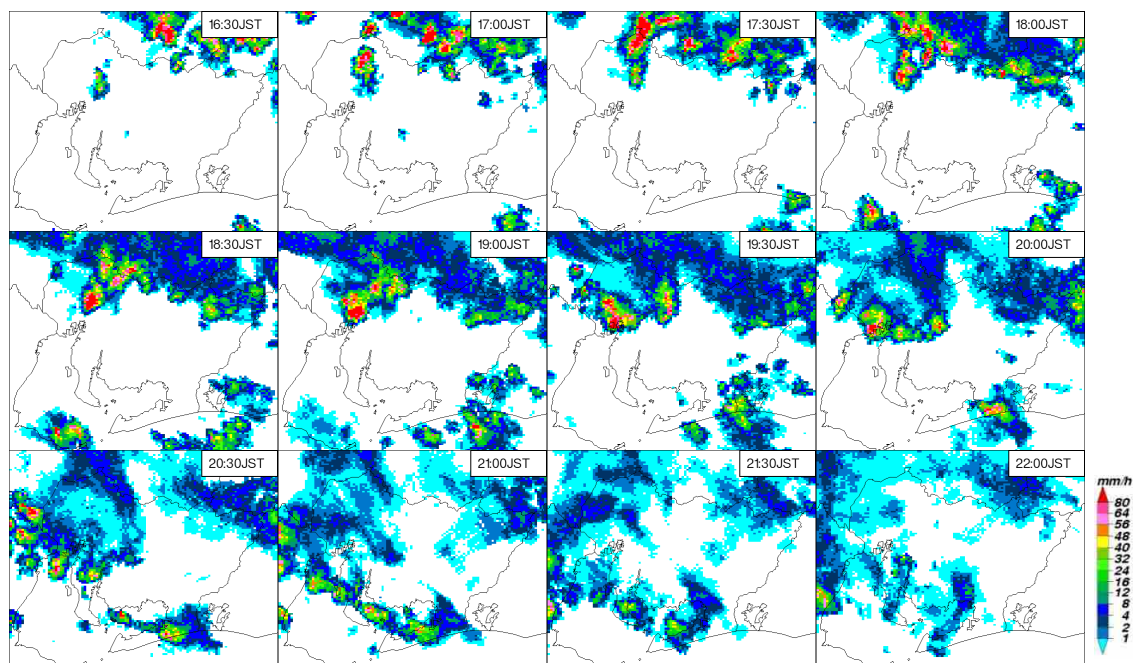
7月14日から15日は、日本の上空約6000メートルに氷点下6度以下の寒気が流れ込み、南海上から暖かく湿った空気が流れ込んだ。上空の寒気や日中の気温上昇の影響も加わって、愛知県では大気の状態が非常に不安定となった。このため、14日夕方から15日昼前にかけて局地的に雷を伴った激しい雨が降り、14日夕方から夜のはじめ頃に尾張東部では非常に激しく降った所があり、浸水害の危険度が「非常に高い」となった地域があった。



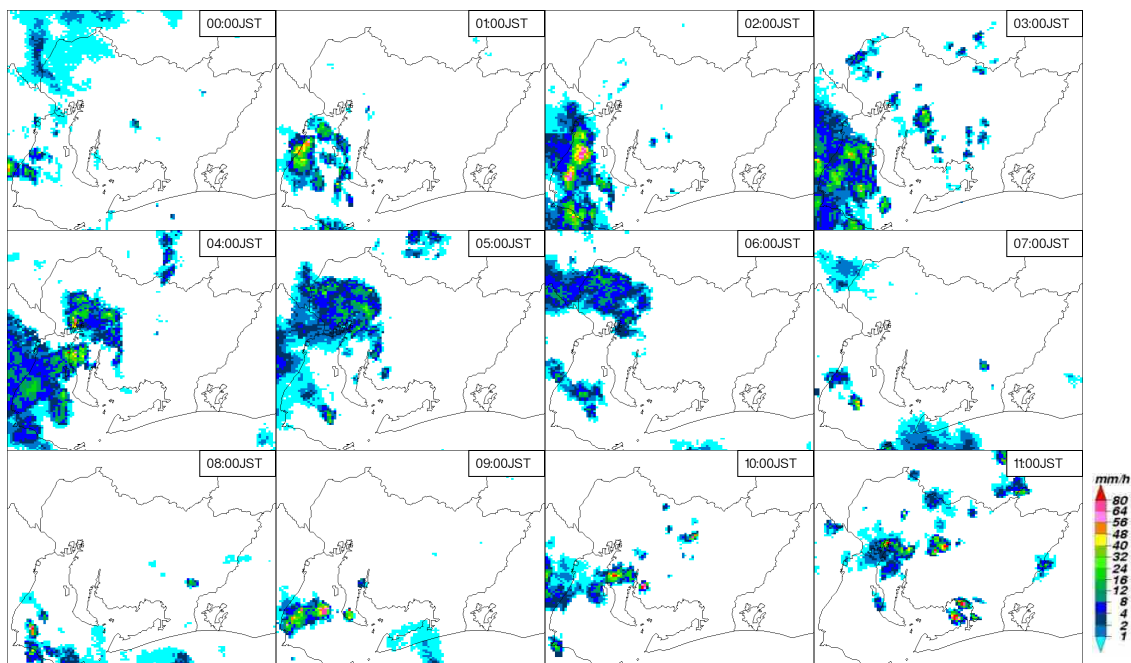
7月14日18時の地上天気図（左）と気象衛星赤外画像（右）



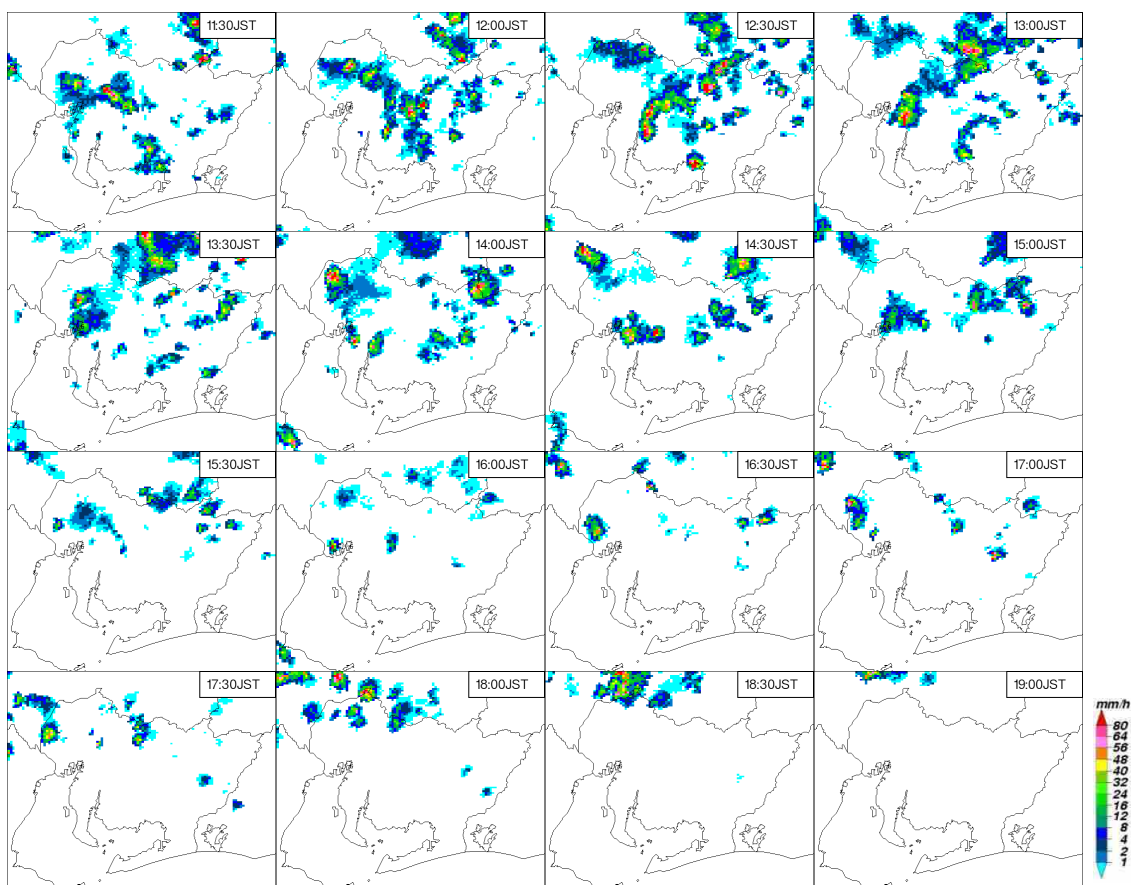
7月15日12時の地上天気図（左）と気象衛星赤外画像（右）



レーダーエコー合成図(7月14日16時30分～14日22時00分、30分毎)

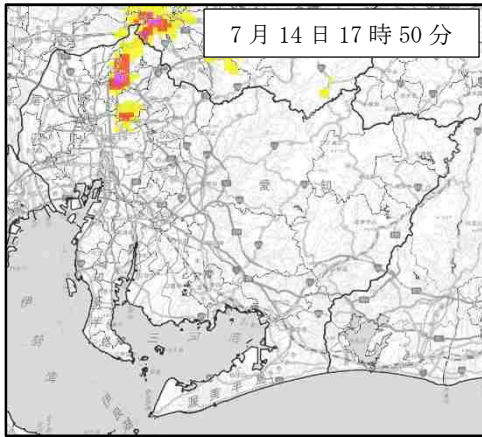


レーダーエコー合成図(7月15日00時00分~15日11時00分、1時間毎)

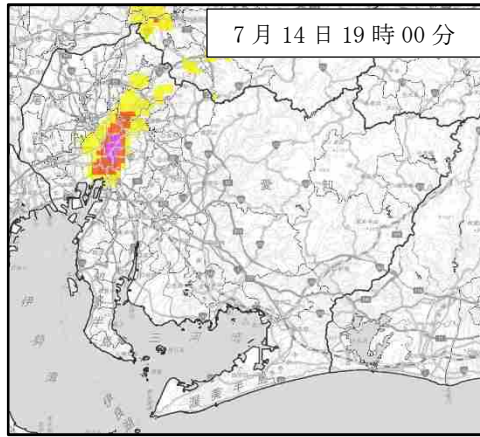


レーダーエコー合成図(7月15日11時30分~15日19時00分、30分毎)

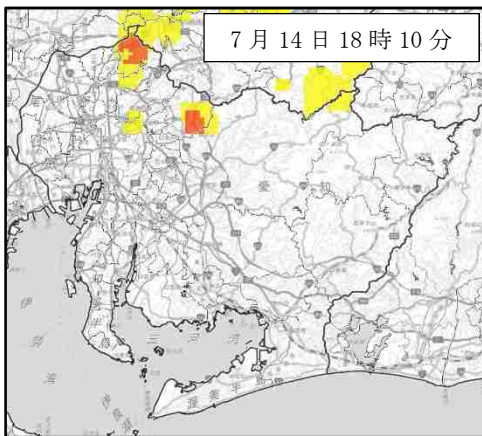
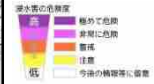
危険度分布(地図出典:地理院タイル(加工して利用)等)



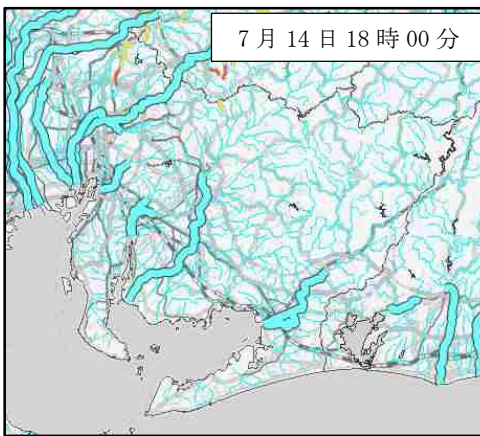
大雨警報(浸水害)の危険度分布  
(7月14日 17時50分)



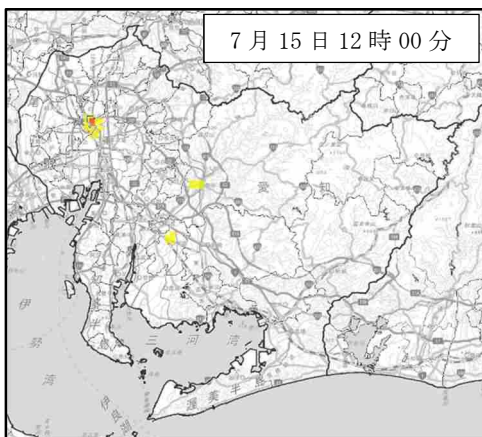
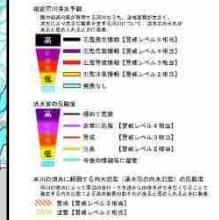
大雨警報(浸水害)の危険度分布  
(7月14日 19時00分)



大雨警報(土砂災害)の危険度分布  
(7月14日 18時10分)



洪水警報の危険度分布  
(7月14日 18時00分)



大雨警報(浸水害)の危険度分布  
(7月15日 12時00分)

